

第33回 横浜マリノールカップ女子 Cゾーン決勝 8月5日 (日)

みのりミニバスケットボールクラブスポーツ少年団(茨城) 39

V S

南部選抜(横浜南部) 37



- 1 Q 南部選抜マンツーマン、みのりゾーンでスタート。みのり # 4 (菊池) と # 5 (木名瀬) のセンターを中心に試合が始まる。みのり # 5 (木名瀬) のリバウンドからのゴール下、ポストプレーを含めた連続シュートなどで得点を重ねる。南部選抜は、# 4 (日高) のドライブシュート、ミドルシュートでくいさがるが、みのり # 5 (木名瀬) のセンタープレーにアジャストできず 14-6 でみのりリードで1 Q 終了。
- 2 Q ディフェンス両者共に1 Q 同様でスタート。立ち上がりみのりの激しいドライブに対応できず開始早々タイムアウトをとる。 南部選抜 # 10 (中村) のポストプレーが決まるようになり、流れをつかんだ南部選抜は # 7 (窪田) のスティールから速攻などでジリジリ差を詰め逆転に成功。そのままの流れで2 Q 終了。17-22 で前半を終わる。
- 3 Q 南部選抜ハーフマンツーマン、みのりゾーンでスタート。スタート直後みのり # 5 (木名瀬) リバウンドからの速攻が決まりジワジワ点差を詰める。南部選抜はパスミスなどのミスが重なり、なかなか得点に結びつかずリズムに乗りきれない。みのり # 4 (菊池) ドライブが冴えわたり途中逆転に成功。南部選抜も試合後半テンポ良く得点が入り3 Q 25-32 で終了する。
- 4 Q ディフェンス両者共に3 Q 目と変わらずスタート。みのりの猛追は続き、# 4 (菊池) ドライブシュートが連続で決まりついに逆転。なおもみのり # 5 (木名瀬) 力強いゴール下も決まり、たまたま南部選抜ディフェンスをオーラコートマンツーマンに変更、これが機能しだし残り1分30秒で3点差まで追いつくが、その後一進一退の攻防が続きみのりの勝利となった。南部選抜の徹底した足を使ったディフェンスも一歩及ばず最後まで白熱したゲームで結果39-37の1ゴール差のナイスゲームでした。

協力／ 横浜市南部ミニバスケットボール連盟技術委員会